

てづくりパズルをつくろう！

①イメージを絵にしよう！

まずは、画用紙にパズルの絵を描きました。みんなの頭の中にはしっかりとイメージが浮んでいるようで、迷うことなくスラスラと描き進めていました。誰も正しさを気にする事はなく、大きさや色など、自由に描いており、こんな風に見えるのか、と感じる瞬間も多くありました。また、お喋りが大好きなメンバーばかりなので、自分が描いた絵の説明があちらこちらから聞こえ、とても賑やかでした。



②やってみよう！

次は公園内で葉っぱを拾い、絵の具を付けて葉っぱスタンプをしました。上手にできた友達を見ながら「僕も上手になりたい！」と、真似をしながら頑張っていました。更に葉っぱ以外の木の実や枝でも「やってみよう！」と話し、絵の具を付ける場所を変えたり、転がして描いてみたり、様々な工夫が見られました。最終的には手のひらや指を上手く使っており、豊かな発想でカラフルな絵が完成しました。



③どんな形に切ろうかな？

午後からはピースの形を考え、切り分けていきました。ここでも一人一人のこだわりが強く、斬新な形のピースが出来上がりました！今回は作り方が簡単という事もあり、それぞれの工程をじっくり行うことができ、沢山のこだわりを詰め込むことができました。完成したパズルは意外と難しく、みんな悪戦苦闘していました。「できない〜！」と言いつつも頑張るみんなの姿を見て、お散歩に来ておられた近所の方も励ましてくださいました。

④仲良かったからこそ！

今月も仲よし4人での活動でした。今回は数十個の松ぼっくりを小川に流し、拾い集めて、また流すという遊びで大盛り上がりでした！何をしても一緒なのでとても仲よしです。そして最近は、ペースがゆっくりな友達を待ったり、友達よりもっと頑張ろうと意気込んだり、お互いに友達を意識した行動が増えてきたように感じます。協力したり、切磋琢磨したりしながら、楽しんでいければと思います。来月は“みんなで決める”に挑戦してみよう！



今月は工作に挑戦しました。パズルの作り方は、土台の段ボールに絵を描いた画用紙を貼り付け、好きな大きさに切るという分かりやすいものでした。人数が少ないという事もあり、糊付けやカッターなど全ての作業を体験し、できる、できないと自分で判断しながら作り進めていきました。ひとつひとつに時間がかかってしまうかもしれませんが、これからも自分で選び、とことん取り組める環境をつくっていきたいです。また、自分で選ぶと同じように、みんなで選ぶという新しい挑戦にも取り組んでいければ、と思います。
(生本 ひろみ)